



東京空港事務所 空港安全部
空港保安防災課
係員 石井 裕士

はじめに

私は、平成30年10月に航空保安防災職員として採用され、現在は東京空港事務所空港保安防災課で勤務しております。航空保安防災職は全国異動があり、全国の国管理空港をはじめ本省航空局（霞ヶ関）、東京および大阪航空局にて勤務します。

業務内容について

私たちの業務は、大きく分けると「保安業務」と「防災業務」があります。簡単にはなりませんが、それぞれの業務について紹介します。

保安業務

私たちは、空港への不法侵入及び航空に関する犯罪等から空港利用者の安全を守るため、空港に関係する事業者等と連携を図りながら空港のセキュリティを高め、ハイジャックやテロ等を未然に防ぐことが出来るように努めています。

防災救難業務

私たちは主に航空機事故等を想定した訓練の企画や立案を行い、消火救難業務に従事する事業者への指導監督に努めています。東京国際空港に限っては、事故等が発生した際、消防要員として現場において消火救難活動を行います。東京国際空港以外では、消防要員として現場活動を行いませんが、消火救難業務に従事する事業者への指揮指令活動を行います。各空港において特徴は異なりますが、関係機関と調整を図り人命救助に最善を尽くしています。

さいごに

私たち航空保安防災職員は、紹介した業務のほかにも付随する業務が多岐にわたり覚えることも多いですが、航空ネットワークの拠点となる空港を管理するというのはとても誇り高い職業です。また私自身、他職種からの採用で右も左もわからない状態でしたが熱心な先輩方に支えられ、前向きに業務に向き合うことができ、日々成長できる職場だと感じています。皆さんと共に業務に携わり切磋琢磨できる日を楽しみにお待ちしております。